

四、解職手立制限ノ件

勤続年限一ヶ年未満ノ男女ニ対シ日俸は日給六十日分ヲ支給シテ再後一ヶ年ヲ増ス毎ニ二十日分ヲ加フルコト

五、退職手立制限ノ件

勤続年限一ヶ年以上ノ者ニシテ退職シタル時ハ日給六十日分ヲ支給シ一ヶ年ヲ増ス毎ニ十五日分ヲ加フルコト  
六、勤務時間改正ノ件

従来ノ勤務時間改正シテ十時間制ニスルコト  
七、大心院及創立記念日ノ公休トシテ日給一ヶ月分ヲ支給スルコト

八、醫師ニ界スル件

医師ハ職ノ意思思キ其基本トシテ之ヲ骨髄解ニ在スルコト

九、寄附金金男如外出ニ関スル件

寄附金取込ノ外出ヲ自便ニ認ムルコト  
十、信託料支給ノ件

社宅以外ニ居住スル一級男女ニ対シ信託料トシテ月額四系五十元ヲ支給ノコト

十一、疎業早出及一級休業日歩取改正ノ件

従来ノ歩取率ヲ廢シ一時日歩五元宛支給ノコト  
十二、本所前着控出ニ関シ絶對ニ犠牲者ヲ出サスルコト  
休業中ノ賃金率ヲ文拂フコト

大正十二年四月十九日